

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 国語 科目 言語文化

教科：国語

科目：言語文化

単位数：3 単位

対象学年組：第1学年 1組～6組

教科担当者：（1組：石井 俊成）（2組：石井 俊成）（3組：石井 俊成）（4組：福永 彩生）（5組：福永 彩生）（6組：福永 彩生）

使用教科書：（精選言語文化（東京書籍））

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 言語文化

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の言語について、必要な知識や技能を身につけているとともに、言語文化について、文化の継承、発展、創造を支えるという特質を理解し、適切に使う力を養う。	我が国の言語について、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に読み取り、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を解釈し、表現力や想像力を伸ばそうとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に進んで関わろうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数	
		話	書	読						
1 学 期	A 古文入門 【知識及び技能】 歴史的仮名遣いと現代仮名遣い、動詞の活用の基礎を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 古文の人々の感情や考えを想像させる。 【学びに向かう力、人間性等】 説話の面白さを味わい、古文の世界に親しませる。	・指導事項 指導目標をもとに、板書やPowerPointプリントなどを利用して説明する。 ・教材 教科書および副教材 ・適宜、通信機器を利用させ、調べ学習や発表授業を行う。	○	○	○	【知識及び技能】 歴史的仮名遣いと現代仮名遣い、動詞の活用の基礎を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 古文の人々の感情や考えを想像できる。 【学びに向かう力、人間性等】 説話の面白さを味わい、古文の世界に親しもうとする。	○	○	○	10
	B 現代文編2. 小説1「羅生門」 【知識及び技能】 近代小説の言い回しや語句を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 翻案元の古典作品と比較し、小説の主題について考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 小説に描かれた登場人物や情景、心情などに共感や興味を持たせる。	・指導事項 指導目標をもとに、板書やPowerPointプリントなどを利用して説明する。 ・教材 教科書および副教材 ・適宜、通信機器を利用させ、調べ学習や発表授業を行う。	○	○		【知識及び技能】 近代小説の言い回しや語句を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 翻案元の古典作品と比較し、小説の主題について考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 小説に描かれた登場人物や情景、心情などに共感や興味を持たせようとする。	○	○	○	4
	定期考査					○	○			1
	C 古文編1. 古文入門「絵師良秀」 古文編2. 随筆「ある人、弓射ることを習ふに」 【知識及び技能】 用言の活用など古文の基礎を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 古典に描かれた人々の特異な様や共感できる様を共に味わわせる。 【学びに向かう力、人間性等】 説話・随筆の面白さを味わい、古文の世界に親しませる。	・指導事項 指導目標をもとに、板書やPowerPointプリントなどを利用して説明する。 ・教材 教科書および副教材 ・適宜、通信機器を利用させ、調べ学習や発表授業を行う。	○	○	○	【知識及び技能】 用言の活用など古文の基礎を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 古典に描かれた人々の特異な様や共感できる様を共に味わうことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 説話・随筆の面白さを味わい、古文の世界に親しむ。	○	○	○	10
	B 漢文入門「訓読の基本」 【知識及び技能】 訓点や置き字、助動詞など、漢文の基礎を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 現代にも伝わる格言の内容を考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 漢文の世界に親しませる。	・指導事項 指導目標をもとに、板書やPowerPointプリントなどを利用して説明する。 ・教材 教科書および副教材 ・適宜、通信機器を利用させ、調べ学習や発表授業を行う。	○	○		【知識及び技能】 訓点や置き字、助動詞など、漢文の基礎を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 現代にも伝わる格言の内容を考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 漢文の世界に親しもうとする。	○	○	○	4
E 漢文編. 寓話2「虎の威を借る狐」 【知識及び技能】 再読文字や使役形など漢文の基礎を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 諸子百家の寓話が示すものについて考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 諸子百家の様々な思想に興味を持たせる。	・指導事項 指導目標をもとに、板書やPowerPointプリントなどを利用して説明する。 ・教材 教科書および副教材 ・適宜、通信機器を利用させ、調べ学習や発表授業を行う。	○	○		【知識及び技能】 再読文字や使役形など漢文の基礎を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 諸子百家の寓話が示すものについて考える。 【学びに向かう力、人間性等】 諸子百家の様々な思想に興味を持たせようとする。	○	○	○	6	
定期考査					○	○			1	

